

令和8年度 評価規準

学校名:江戸川区立篠崎中学校

教科	技術		学年	3
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準	
エネルギー変換の技術の最適化/これからのエネルギー変換の技術	4	未来のエネルギーについて知る。	エネルギー変換の技術の最適化や光と影について考えることができる。これからのエネルギー変換の技術について考えることができる。	
計測制御システムについて	1	身の回りにおける計測・制御システムについて調べる。	計測・制御システムの基本的な構成を理解する。また、計測制御システムにおけるプログラムの役割を理解する。	
◆計測制御による問題解決	7	適切なプログラムの制作と動作の確認、デバックをおこなう。	入出力されるデータの流れをもとに、計測制御システムを構想する力を理解する。	
◆双方向性のあるコンテンツによる問題解決	2	双方向のコンテンツにはどのようなものがあるか理解する。	双方向性の仕組みの基本的な仕組みを理解する。	
これからの情報技術	2	持続可能な社会の構築のために、これからの情報の技術について考える。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術を評価できる。	
★学んだことを社会に生かす	1.5	3年間の技術の学習内容を振り返り、これからの技術とどのようにかかわっていくか考える。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、これまで学んだ内容を通して創造することができる。	